



学校便り
だしろ
自主・向学・協調・練磨

錦江町立田代中学校

令和7年2月20日発行

合い言葉 **やればできる**

地域に貢献する人へ

校長 土岐 邦寿

教師生活を長くやっていると、うれしいのは教え子からの同窓会出席依頼。初任校で教鞭を執った大根占中学校（現錦江中）と再配校である桜島中学校の同窓会があり、参加してきました。月日は早いもので、40代の大人になっています。話を聞いてみると、各地域で活躍しているようで、嬉しい話をたくさん聞くことができました。仕事内容も様々です。看護師をしていたり、町役場・市役所に勤務していたり、建設会社を立ち上げていたり、店長やレストランのオーナー、フランス料理のコックをやっている人もいました。桜島中の教え子の中には、桜島フェリーの船長になっている者もありました。よく利用しているのに、船長が教え子だとは気付きませんでした。いろいろな分野の仕事内容やうれしかったこと、苦労話が出てきました。遠く大阪や東京で働いている人もいました。地域の振興に貢献している人もいます。議員になっていたりと、農業改良普及員として農家一軒一軒を回っていたり、卒業して都会に就職したものの地元に戻ってきて親の仕事を引き継いだ者もいます。自分の人生を精一杯生きているなと感じるところでした。

今月の町広報誌を見て感動したことがあります。2月号の特集記事「町の安全を守る消防団」に出初式の写真が掲載されていました。そこには教え子2人が放水している姿がありました。町の防火防災のために活躍している姿を見て、涙が出るほど感動しました。1月5日の出初式に出席させていただきました。消防団に多くの教え子が入っていることを知り心強く思いました。我が町を守るため、消防団に入り活動している姿にエールを送りたいと思います。



広報きんこう 2月号

先日、立志式がおこなわれ、20回記念として田代中学校初代校長であられる畑中清和前教育長に講演をしていただきました。現在の田代中学校校歌完成への思いや校章ができるまでの話、現在も受け継がれている早朝ランニングや歌声の響き渡る学校などの原点を



立志式（生徒決意の言葉）

わかりやすく話してくださいました。最後に、先輩たちが築いてきた伝統を貴方たちが引き継ぎ、さらにその良き伝統を発展させ未来につなげてほしい。「やればできる」とメッセージをいただきました。

先輩たちが中学校を巣立ち、各地で活躍しているように、田代中から巣立った後も町おこしのために頑張りたいと思います。